

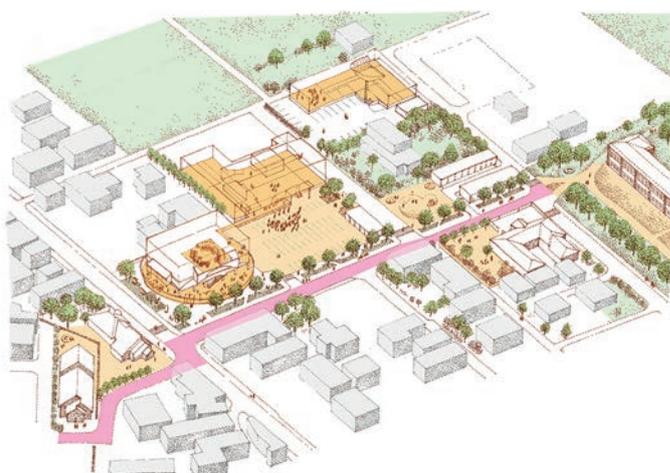
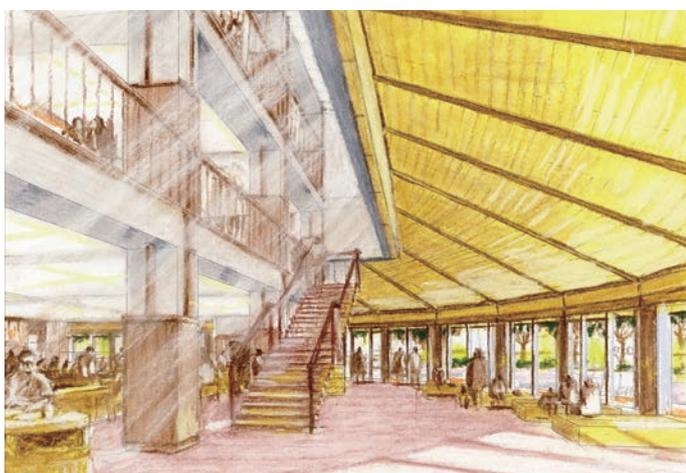
# 議会だより

発行：八郎潟町議会 編集：議会広報編集委員会

〒018-1692 秋田県南秋田郡八郎潟町字大道80 TEL 018-875-5810

## 6月定例会

### 役場新庁舎イメージ図



<b>目次</b>	2 …………… 6月定例会／条例改正	8 …………… 広域組合議会報告
	3～6 …………… 一般質問	9 …………… 提出議案／陳情／議長交際費
	7 …………… 各常任委員会の審議	10 …………… 正副議長会議研修報告
	…………… 臨時会／全員協議会	…………… 議会のおごき／編集後記

# 6月定例会

6月定例会は、6月4日(火)～7日(金)までの4日間にわたり開催されました。一般質問者は3名、審議した議案は条例関係2議案、補正予算関係1議案、専決処分承認2件、報告3件で、いずれも原案どおり可決されました。

## 令和元年度一般会計補正予算

歳入歳出に、それぞれ6,782万円を追加し、  
歳入歳出予算の総額を36億5,557万3千円としております。

《主なもの》

### 歳入

子ども・子育て支援事業費補助金	3,110千円
プレミアム付商品券事業補助金	7,403千円
一般コミュニティ助成事業助成金	2,000千円
前年度繰越金	53,229千円

### 歳出

大道駐車場舗装工事 (新庁舎建設に伴い、役場正面の駐車場が利用できなくなることから、普通車26台分のスペースについて大道駐車場を舗装整備)	3,740千円
秋田県町村電算システム共同事業組合負担金 (幼児教育の無償化及び地方税共通納税システムの改修)	3,619千円
一般コミュニティ助成事業費補助金 (町内会から要望のありました座卓テーブルなどの備品購入)	2,088千円
活力ある地域づくり助成事業費補助金 (第30回全日本野鯉・鮒釣り大会の運営費のほか、うたせ船及び遊覧船運航等)	2,000千円
湖東地域公共交通確保維持改善事業法定協議会負担金 (同協議会の運営費をはじめ、大瀧村、八郎瀧町、五城目町の3町村間を運行する広域マイタウンバスの経費等)	1,636千円
福祉医療費 (現在、中学生までを福祉医療費の全額助成の対象を、8月から高校生まで拡充、町単独事業)	2,000千円
湛水防除事業負担金 (国予算の追加に伴い真坂地区の機場工事を前倒し実施)	2,125千円
農村環境改善センター屋上防水改修工事 (経年劣化による屋上全体の防水シートを張替え)	25,084千円
プレミアム商品券発行委託料 (プレミアム付商品券発行に係るもので、商品券についてはプレミアム分を5千円とし、対象者見込み1,403人分)	7,403千円
暖房設備改修工事 (中学校改修工事に取り外されるFF式ストーブ28台を小学校へ設置)	4,400千円

#### 八郎瀧町介護保険条例の一部を改正する条例について

従来から軽減措置が行われてきた、第1段階の第1号被保険者の減額賦課に係る減額幅を引き上げるとともに、軽減措置の対象を第2段階・第3段階の第1号被保険者まで拡充し、対象者の減額賦課に係る減額幅を定めたものです。

#### 八郎瀧町森林環境譲与税基金条例の制定について

森林環境譲与税が平成31年度から創設されたことに伴い、当該譲与税を基金として積み立て、適正に管理・運用することから、所要の規定の整備を図る必要があるため、制定するものです。

## 6月定例会 一般質問

# 3議員が町政に対し質問

6月5日の本会議において一般質問が行われ、3議員が質問を行いました。以下、質問・答弁の内容を要約してお伝えします。



### 質問者

柳田 裕平 議員 (一括質問一括答弁)

- 1 「馬場目川」堤防沿いの雑木・ゴミの撤去
- 2 商店街の「はちらぼ」前に横断歩道を

北嶋 賢子 議員 (一括質問一括答弁)

- 1 日本一子育てしやすい町に
- 2 霊園に共同墓石を

小柳 聡 議員 (一問一答)

- 1 ふるさと納税の今後は
- 2 スピード感を持った空き家対策を
- 3 プログラミング教育の必修化へ向けて



### 一般質問とは

一括質問一括答弁方式の場合、質疑は特別な場合を除き3回を超えることができない。一問一答方式の場合はこの規定は適用しない。

また、延会、中止、又は休憩のため発言が中断したときは、会議の再開により前の発言を続けることができる。

## 「標準」町村議会傍聴規則等の一部改正について

個人情報保護の観点から、傍聴人が傍聴人受付票に記入し、受付箱に投函することになりました。

傍聴の申込が変わります。



# 一般質問

## 「馬場目川」堤防沿いの雑木・ゴミの撤去



柳田 裕平  
議員

3月の下旬頃ですが、馬場目川沿いの伐木作業が行われたようで、堤防からの景観が以前より開けたように感じられました。ただ、4月14日のクリーンアップ直後なのに、河口付近から1kmほどの所々でゴミの山が多く見受けられ残念に思いました。この所だけゴミが残っているのはいかなるものでしょうか、ぜひ撤去していただくようご検討願います。この度の伐木作業での県の対応については評価しておりますが、重要なことは今後もいかに継続していくかにあると考えます。



**問** 県の雑木撤去作業は定期的に行われているのか、また今回はどのような経緯で行われたのか。それから、この撤去作業は継続されるべきと思うが当局としての考えは。

**町長** これまでも機会ある度に、県に伐木処理のお願いをしてきております。今回の経緯は、平成29年に26区町内会からの要望で県の方へ要望書を提出した結果、平成29年度から平成30年度に渡り川崎地区から河口付近までの範囲で伐木作業を実施しております。なお、

今後の伐木作業については、雑木があまり大きくなならない短い周期で実施できればと思いますが、県では、管内河川全体の雑木の繁茂状況を見極めて実施する予定とのことでした。

**問** 今回の河口付近に残されているゴミの撤去は行われるのか。

**町長** 5月下旬に、農免道路「赤い橋」から河口



の手前付近までの空き缶・空き瓶・ペットボトル等のゴミを、シルバールセンターに依頼して撤去いたしました。今後、も計画的なゴミの撤去を検討します。また、今回の「八郎湖クリーンアップ」において、特にゴミ等の多い当該区間を重点的に増員するなどの対策を考えたいと思います。

商店街の「はちらぼ」前に横断歩道を

**問** 商店街に「はちらぼ」がオープンしたときから、この場所には横断歩道が必要ではとの考えでございました。通行車両・歩行者が多い商店街通りであり、今後は歩行に難点がある高齢者も増えてくると予想されます。また、高齢者の運転による人身事故が全国的に大きな問題になっております。安心・安全のためにも、是非とも横断歩道の設置にご検討・ご尽力をお願いします。

**町長** 以前にも、当該の横断歩道設置についての要望があり、五城目警察署に要望しております。既存の横断歩道（二ヶ所）の中間地点に当たることから、横断歩道の間隔が極端に狭くなるため設置は難しいとのことでした。町としても、五城目警察署に粘り強く要望して参ります。

# 一般質問

## ふるさと納税の今後は



小柳 聡  
議員

この6月から制度がまた少し変わったこともあり、メディア等でも再三この話題が取り上げられておりますので、改めてこのふるさと納税に対し

ふるさと納税用として今年度約4トン増やす予定



環境保全米の水田（6月19日）

て質問や提案をさせていただきたいと思っております。5月16日の秋田さきがけ新聞でも、平成30年の全県25市町村のふるさと納税額が掲載されておりまして、ワースト2位から順位を3つ上げる形となっておりまして。

**問** 今年の1月〜4月までのふるさと納税の実績は。  
**町長** 1月からの実績は1月、56件52万2千円。2月、89件89万円。3月、95件92万円。4月、20件40万円となっております。

**問** この4か月間で29年実績以上になったということは確認できました。ただ、ふるさとチョイス導入時のアイテムを大幅に増やした頃に比べたらいささか落ち着きも出てきたようにも感じる。これに関しては環境保全米の在庫切れの影響もあるのではと憶測するが実際はどうか。  
**町長** 確かに環境保全米の品切れといった影響がありまして、当初の秋頃に比べれば春先の申込金額・件数は落ちております。その都度、環境保全米作付けの皆さんにお願いをしながら追加をさせていただく予定です。

**問** 空き家バンク登録にあたり、現在の状況、また今後どのようなスケジュールで進めていくのか。  
**町長** 空き家バンク制度につきましては、広報4月号にて制度施行に関する記事を掲載し、4月10日に町ホームページに空き家バンクのページを作成してあります。4月中に空き家バンクへの登録に関する問い合わせが一件、空き家バンクを利用した空き家利用に関する問い合わせが一件ありました。また5月22日付けで平成29年度にNPO法人はちらばが調査を実施し、居住可能と判断された住宅の所有者2名の方に空き家バンク制度の紹介と登録に関する通知を郵送しております。なお今後の予定は広報や町ホームページを活用しながら周知して参ります。

### スピード感を 持った空き家 対策を

この4月に空き家バンクのページが出来ておりましたが、空き家の登録

### プログラミング教育の必修化へ向けて

**問** 2020年からプログラミング教育が必修化となるが、授業を持つ先生の研修はどのように行うか。  
**教育長** 英語教育も含めて、全ての小学校の先生方がプログラミング教育において今後どのように対応していくのかと危機感を持って試行錯誤している状況と思われまして。本町では今年度最初の取り組みとして、8月22日に小学校の先生方全員で中学校在籍の秋山教諭を講師に迎えプログラミングの実施について職員研修会を開催する予定です。

# 一般質問

## 日本一子育てしやすい町に



北嶋 賢子  
議員

**問** 少子高齢化が進み、集落から、こどもたちの遊ぶ声が遠のきました。私の通った小学校は、高岳山の麓にありまして。「今日の弁当は、山で食べよう。」と、先生が言つと、皆、歓声をあげ、我先にと登ったものでした。眼下には、八郎潟、奥羽本線、国道7号もまだ工事中でした。キラキラ光る水面の遙か遠く潟向いの野石まで見えました。下りる時は、弁当のフロシキに据わり、滑って下りる同級生もあり。センフリやあずま菊、おきな草まで咲いて、今とは様相が違いました。飛び抜けて優秀ではなくても、伸び伸び育つ事が後々の生きる力になると思います。その様な環境を活用して育ててくれた恩師には、今でも感謝しています。福島県では、59市町村のうち、半数を

超える自治体が、給食費の無料、または一部無料を実施。初めての実施が金山町の2014年。私たちの町より2年遅れなのに4月からは、2自治体の増とのことです。八郎潟町の給食費の無料化も8年になりました。毎年秋に、3年生が野菜畑の見学に来ます。農家に生き生きと質問をするこどもたちが、とても、いとおしく感じられる、ひとときです。

こどもの医療費も無料、たんぼアートの体験や、馬場目川の上流部にブナを植える活動にも参加出来ます。中嶋町内に町営住宅の整備中ですが、他に空いている所もあります。都会に強く呼びかけたいとの反応もあると思います。数年前、新任の校長先生に、来賓の多い町ですね、と言われました。「地域で、こどもたちと何等かの係わりを持つている皆さんです。」と応じました。四季のはっきりわかる箱庭の様な町。選ばれた環境の中、地域全体で、こどもたち

を育てる町は、日本一子育て環境の秀でた町だと思います。町長の考えは、

**町長** 安心してこどもを産み育てられる環境作りは、全国的な課題となつている。子育て世帯の経済負担の軽減を踏まえた地域で見守り支援していく為の施策を実施している。町単独事業として、高校生までの医療費の無料化を今定例会に上程した。



たかおか霊園

### 霊園に共同墓石を

**問** 我が家の屋号は、加賀谷伊左工門、現在の当主は12代目です。友人から共同墓地への参画をと言われました。が、先祖伝来の墓地があり断りませんでした。程なく締め切りの報告がありました。お盆や彼岸ともなると、4軒分の墓地を巡ります。放置する訳にもいかず管理しています。が、息子たちの代にまで世話をする様には言えません。本

当は、墓じまいをしてくれたなら一安心です。樹木葬等、これからの霊園のあり方、町の霊園にも共同墓石の部分が必要になってくるのでは、ないでしょうか。

**町長** 近年少子化が進みお墓を継ぐ事が難しくなつてきている。その解決策として共同墓地が広まりつつある。現在町でも両霊園で10区画の残があり、現状にあわせた取組の一つとして、共同墓地も状況をみながら検討していく。

# 各常任委員会の審議

## 総務産業 常任委員会

◆八郎潟町森林環境議  
与税金条例の制定  
する条例審議

**問** 複数名で所有する森林についてはどのように取り扱うのか。

**答** 複数個人で所有している森林については管理されている森林については管理されていない場合は対象となる。なお森林組合と契約を結んでいる森林については対象外となります。

◆一般会計補正予算審  
議

\*総務課関係

**問** 一般コミュニティ助成事業の草刈り機は地区公園を管理している町内会だけが対象となるのか。

**答** 公園がない町内であ

っても、町内周辺を草刈りすることにより町内コミュニティが図られる場合は対象となる。

**問** 3 町村によるマイタウンバスの停留所に一日市上町がないのはなぜか。

**答** 上町に停留所を設置すればロータリーを周回することになり、他町村の利用者に不便をかけてしまうことになる。町道中央線を通る経路となっているので仲町の停留所の利用をお願いしたい。

**問** これまで路線バス五城目線と八郎潟線への補助金があったが、マイタウンバス負担金との関係はどうなるのか。

**答** 二つの路線バスに対する補助金がなくなることに、公共交通に対する総額的な経費は初期費用を除けば大差はない。

\*産業課関係

**問** プレミアム商品券発行委託料について予算額が小さいのではないかと、またどの位の経済効果を見込んでいるのか。

**答** 予算額については臨時福祉給付金の人数を基礎として積算している。今回の商品券は大型スーパーや地元商店の利用範囲の制限はないのでどのくらいの効果があるか分からない。

要望

◎投票区・投票所数の見直しについて

選挙管理委員会より投票所を6ヶ所から「駅前交流館はちパル」の1ヶ所と報告に対し、投票者の従来からある利便性、投票率の向上等を鑑みた場合あまりにも性急すぎると判断します。まずは最低でも一日市・夜叉袋地区、真坂・浦大町

地区、小池・川崎地区等の3地区程度への見直しを要望する。



## 教育民生 常任委員会

◆八郎潟町介護保険条例の一部を改正する条例審議

**問** 賦課が7月だから間に合うと言うことだが、遡及する分は対象者に不利益が生じないという事でよろしいか。

**答** そうです。

◆一般会計補正予算審議

**問** 福祉医療について、8月から高校生まで対象

となるが、対象者の拡大となった、経緯を教えてください。

**答** 子育て支援策の推進から、補正予算を計上して早期に実施したいとの判断であります。

**問** 小学校の重油地下タンク廃棄工事で、重油を抜いた時にガスは出たりしないのか。

**答** 重油を抜きタンク内を清掃してから砂を入れることになっていますので、大丈夫と考えています。

**問** 通学路の整備についてですが、町道に歩道を設置することになるのか。

**答** 設置場所は、町道との隣接ではなく、グラウンド側の樹木とフェンスの間であり、幅を2mとしております。道路に隣接した歩道を考えておりましたが、樹木の抜根や側溝の入れ替えが必要になり工事費が高額となるため、今回のような整備としております。

### 第1回 臨時会 平成31年3月28日開催

(議案)

- ・工事請負契約の締結について
- ・平成30年度八郎潟町一般会計補正予算(第8号)について
- ・平成30年度八郎潟町後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)について

### 議会全員協議会 平成31年4月19日開催

《協議案件》

- ・八郎潟町議会議員政治倫理条例(案)について

# 広域組合議会報告

## 八郎潟町・井川町衛生処理組合議会

小柳 聡 議員  
 (報告者)  
 柳田 裕平 議員  
 伊藤 敦朗 議員

八郎潟町・井川町衛生処理施設組合議会のご報告をいたします。

平成31年3月22日八郎潟町役場3階会議室に於いて、平成31年八郎潟町・井川町衛生処理施設組合議会3月定例会が開催されました。

本定例会では、平成30年度一般会計補正予算案、平成31年度一般会計予算案、八郎潟町・井川町衛生処理施設組合監査委員の選任につき同意を求めることについての審議を行っておりま

す。議案第1号、平成30年度一般会計補正予算については、歳入歳出で1億2千万円減額し、予算総額を6,371万6千円としています。

歳入では、五城目町汚泥処理受託料2億68万円の減額は、五城目町からのし尿・浄化槽汚泥量が当初見込みより減少する見込みから1億7千万円の減額、また処理後の脱水汚泥及び残渣の処分に伴う運搬費で、大型車両での運搬が可能となり、運搬回数が減ったこと

により、1億1千万円の減額です。

歳出では、衛生費の修繕料を実績見込みにより、60万円の減額、委託料の機器整備の完了に伴う請負差額で1億4千8百万円を減額、また、歳入でも説明しておりますが、五城目町の脱水汚泥及び残渣の処分に伴う運搬費を1億1千万円減額しております。

議案第2号、平成31年度一般会計予算については、歳入歳出の総額で6,026万9千円の予算で、対前年度比4億3千5百万円、率にして6・7%の減額となっております。減額の主な要因は、修繕計画に基づく処理施設の機器整備費減額によるものです。

歳入では、構成町の負担金が1億9,499万円で、八郎潟町が1,057万3千円、井川町が891万7千円、前年度比で4,2万5千円の減額です。施設使用料は、し尿及び浄化槽汚泥の若干の減少により、89万2千円を計上しております。また、五城

目町のし尿及び浄化槽汚泥処理に伴う委託事業収入が3,988万4千円で対前年度比3億87万3千円の減額となります。内訳は、汚泥処理に係る受託料が3,577万4千円、汚泥処理後の脱水汚泥処分受託料が631万円となっております。

歳出では、議会費が21万8千円で、昨年実施した議員研修旅費分の33万3千円の減額となっております。

## 湖東地区行政一部事務組合議会

村井 昇 議員  
 (報告者)  
 三戸 留吉 議員  
 北嶋 賢子 議員

去る3月20日午後3時より湖東地区消防本部会議室に於いて平成31年度第1回湖東地区行政一部事務組合の議案定例会が行われました。最初に消防長の報告があり消防士長、消防士の各1名が平成31年度3月31日

で一身上の都合で退職し平成31年度に2名の職員の採用試験を実施したいと報告がありました。議案は議案第1号から第4号まであり、条例の制定が2件、条例の改正が1件で審議され承認されました。

議案第4号の平成31年度一般会計予算については歳入歳出ともに6億5,397万9,000円となり10・21%増となりました。歳入全体の92・93%が市町からの分担金6億7,733万1,000円を計上して

減額であります。汚泥処理のための薬品、燃料、光熱水費、修繕料が併せて802万9千円で前年度比16万4千円の減額、汚泥処理後の脱水汚泥処分委託料が691万1千円で130万3千円の減額となります。また、機器整備委託料1,300万円は修繕計画に基

づき実施するもので前年度比788万8千円の減額となります。また、予備費には、100万円を計上し、緊急の対応に備えます。以上が、八郎潟町・井川町衛生処理施設組合議会のご報告といたします。

## 八郎湖周辺清掃事務組合議会

石井 清人 議員  
 (報告者)  
 近藤美喜雄 議員

去る3月22日、八郎湖周辺クリーンセンターにおいて平成31年度3月定例会が開催されました。

議案は「八郎湖周辺クリーンセンター設置条例一部改正」と「平成31年度一般会計予算について」であります。

「八郎湖周辺クリーンセンター設置条例一部改正」については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則の一部改正により、一般廃棄物処理施設における技術者の資格要件に専門職大学にかかわる要件を追加するため、行われるものであります。全会一致で原案通り可決いたしました。

平成31年度一般会計当初予算の歳入歳出総額は5億6,308万円であります。前年と比較して金額で4,364万8千円、比率で7・2%の減であります。クリーンセンターは故障で休むことがあれば大変な事

態になることから計画修繕を毎年行っていますが、この計画修繕が昨年度で一段落したことにより、

歳出の主なものとして修繕料7,106万9千円を計上しております。また処理施設運転業務委託として1億5,699万円のほか各種検査業務、保守点検業務委託など委託料全体で1億9,040万8千円を計上しております。そのほか公債費元利償還金として1億6,585万6千円を計上しております。全会一致で原案通り可決いたしました。

30年度のごみ搬入量は家庭系不燃ごみで10,338トン、事業系不燃ごみで3,832トンの計13,970トンです。今年度は前年比3・2%の減量を目指してまいります。以上が八郎湖周辺清掃事務組合議会の報告であります。以上で終わります。

## 令和元年 八郎瀧町議会6月定例会 提出議案等結果報告

議案番号	審 議 案 件	結 果
議案第26号	八郎瀧町介護保険条例の一部を改正する条例について	全員賛成可決
議案第27号	八郎瀧町森林環境譲与税基金条例の制定について	全員賛成可決
議案第28号	令和元年度八郎瀧町一般会計補正予算（第1号）について	全員賛成可決
承認第1号	八郎瀧町町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	全員賛成承認
承認第2号	八郎瀧町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	全員賛成承認
報告第1号	平成30年度八郎瀧町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	
報告第2号	平成30年度八郎瀧町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について	
報告第3号	平成30年度八郎瀧町一般会計事故繰越繰越計算書の報告について	

## ■ 陳 情

受理番号	受 理 年 月 日	件 名	住 所	氏 名	件 名	本会議結果	付 託 委 員 会
6	平成31年 3月28日	陳情	沖縄県 那覇市	「新しい提案」実行委員会 安里 長 従	辺野古新基地建設の即時中止と、 普天間基地の沖縄県外・国外移転 について、国民的議論により、民 主主義及び憲法に基づき公正に解 決するべきとする意見書の採択を 求める陳情	採択	総務 産業
7	令和元年 5月13日	陳情	男鹿市	連合秋田男鹿瀧上南秋地区連絡会 議 長 太 田 修	地方財政の充実・強化を求める意 見書提出に関する陳情	採択	総務 産業
8	令和元年 5月17日	陳情	秋田市 瀧上市	秋田県教職員組合 執行委員長 櫻 田 憂 子 秋田県教職員組合 男鹿南秋支部 支部長 鳥 井 政 之	教職員定数改善と義務教育費国庫 負担割合2分の1復元をはかるた めの、2020年度政府予算に係る意 見書採択の陳情について	採択	教育 民生
9	令和元年 5月20日	陳情	東京都 新宿区	全国青年司法書士協議会 会 長 半 田 久 之	辺野古新基地建設の即時中止と、 普天間基地の沖縄県外・国外移転 について、国民的議論により、民 主主義及び憲法に基づき公正に解 決するべきとする意見書の採択を 求める陳情	採択	総務 産業

## ■ 議長交際費の支出状況（4月～6月）

◎議長が交際費に要した経費の概要をお知らせします。

分 類	件 数	金 額 (円)	内 訳
その他	8	19,360	老人クラブ連合会総会、湖東3町商工会総代会 婦人会総会、消防睦会総会、他
計	8	19,360	

令和元年度

# 町村議会議長・副議長研修会

—これからの町村議会を考える—

## 研修会の内容

令和元年度町村議会議長・副議長研修会が5月28日(火)、東京都「東京国際フォーラムホールA」で開催されました。

### 講演

「町村議会議員の議員報酬等のあり方 最終報告」

山梨学院大学法学部教授

江藤 俊昭氏

明治大学政治経済学部

地域行政学科長・教授

牛山 久仁彦氏

首都大学東京都市環境学部准教授

長野 基氏

### 町村議会特別表彰

◇「小規模議会の在り方を求めて」

「夜間・休日議会の挑戦」

長野県喬木村議会議長

下岡 幸文氏

◇「町民に寄り添う議会を目指して」

「鳥取県若桜町議会の歩み」

鳥取県若桜町議会議長

川上 守氏

鳥取県若桜町議会副議長

前住 孝行氏

◇「京都府与謝野町議会の取り組み」

「町民に信頼され存在感のある議会を目指して」

京都府与謝野町議会議長

家城 功氏



## 議会のうごき

### 4月

- 5日 小学校入学式 (10:00)
- 中学校入学式 (14:00)
- 8日 幼稚園入学式 (10:00)
- 16日 南秋田郡町村議会議長連絡協議会定期総会 (議長)
- 17日 体育協会理事会・評議員会 (議長)
- 18日 例月監査 (監査委員)
- 19日 議会全員協議会
- 23日 八郎潟町戦没者追悼式
- 25日 潟上湖東地区保護司会通常総会 (議長)
- 25日 八郎潟町芸術文化協会芸術文化章表彰式 (議長)
- 30日 NPO法人浦城の歴史を伝える会定期総会 (議長)

### 5月

- 8日 八郎潟町老人クラブ連合会総会 (議長)
- 14日 秋田県町村議会議長会理事会 (議長)
- 16日 例月監査 (監査委員)
- 17日 秋田県町村等監査委員協議会定期総会 (監査委員)
- 17日 南秋田郡町村議会議長連絡協議会 (議長)
- 19日 特定非営利活動法人Hachi LAB通常総会 (議長)
- 21日 湖東3町商工会通常総代会
- 23日 議会運営委員会
- 23日 議会広報編集委員会
- 24日 議会全員協議会
- 25日 小学校大運動会  
八郎潟小学校グラウンド
- 28日～29日 全国町村議会議長・副議長研修会

## 編集後記

5月25日、3泊4日でトランプ大統領が来日しました。大相撲・ゴルフ・晩餐など接待の報道が多くて、いったいどのようなことを話し合ったのでしょうか。

秋田市新屋の「イージス・アショア」の配備については、地元住民と県知事・秋田市長・県市議会議員との隔たりを解消できるのでしょうか。

本町の話題ですが、令和元年初めの議会となる「6月定例会」が開会されました。

今年の5月は異常気象で、農作物への支障だけでなく社会全体の景気にも影響を及ぼすことが心配されるところです。

それから、例年9月に開催されている「全日本野鯉・鮎釣り大会」が、運営スタッフの高齢化や釣り友の会々員の減少などで、来る9月に開催される「30回記念大会」をもって終了することになりました。

運営スタッフや釣り友の会の皆様には、長い間のご尽力ご苦労様でした。

(柳田裕平)

### 議会広報編集委員会

- 委員長 石井清人
- 副委員長 柳田裕平
- 委員 三戸留吉
- 北嶋賢子
- 金嶋一義
- 伊藤秋雄